

2022年度

商学部特別テーマ科目の紹介

1. 特別テーマ実践科目
2. 特別テーマ研究科目
3. 特別テーマ海外研修科目



明治大学
MEIJI UNIVERSITY



1 特別テーマ実践科目

課題発見・解決力、情報発信力を磨く

「特別テーマ実践科目」では、社会に実在するさまざまな課題を読み解き、その解決策を企画・実行します。そして、その成果をまとめ報告するという一連の実践的な課題解決プロセスを、地域や企業など学外との協力関係を活用しながら経験します。課題発見力、企画構想力、課題解決力、情報発信力といった社会で実際に求められている能力の養成を目指す商学部の正課科目です。

特別テーマ実践科目は**事前に履修申込みが必要**です。履修希望者は必ず、「特別テーマ実践科目ガイダンス」で資料や動画を確認し、以下の期間にOh-o! Meiji グループにて履修希望申請フォームに回答してください。

特別テーマ実践科目 履修希望アンケート期間
◆4月3日（日）正午～4月6日（水）正午

※履修希望申請フォームに回答した方には、4/7 夕方以降に、Oh-o! Meiji にて履修可否をお知らせします。

※特別テーマ実践科目の履修登録は、事務室にて一括して登録します。

履修登録後の変更はできませんので、事前によく考えてから履修申し込みをしてください。

科目の取り方について

- ・特別テーマ実践科目 A・B は和泉、C・D は駿河台キャンパス開講。また、A・C は春学期、B・D は秋学期の開講を意味します。
- ・**年度内には各科目 1 つしか履修することはできません。**
（例）特別テーマ実践科目 A と特別テーマ実践科目 C は**履修可能**
特別テーマ実践科目 A と特別テーマ実践科目 A は**履修不可**
- ・**在学中、特別テーマ実践科目 A・B・C・D の各科目は 2 回までしか履修することはできません。**
- ・**前年度までに単位修得実績のある科目と同一の担当教員・同一テーマの科目は再履修できません。**

特別テーマ実践科目

◆ 和泉キャンパス

開講期	テーマ	科目	担当	曜日	時限
春学期	S D G s 調理科学	A	浅賀 宏昭	水	5
	地域における新規事業提案・基礎編	A	藤嶋 陽子	木	3
	大災害時代の復興未来学	A	洞口 拓磨	月	3
	社会が求める科学技術イノベーション	A	洞口 拓磨	月	5
	地域商店街との相互コミュニケーションの促進	A	若林 幸男	金	5
秋学期	フィールドワーク調査法	B	中川 秀一	木	5
	変革するビジネス	B	中山 千尋	木	3
	ニューノーマル下のビジネス	B	中山 千尋	木	4
	大災害時代の復興未来学	B	洞口 拓磨	月	3
	社会が求める科学技術イノベーション	B	洞口 拓磨	月	5
	地域商店街との相互コミュニケーションの促進 2	B	若林 幸男	金	5

◆ 駿河台キャンパス

開講期	テーマ	科目	担当	曜日	時限
春学期	地方の魅力をどう伝えるか：小鹿野町の地域実践編：Zoomを活用した遠隔地との協働の探求	C	中川 秀一	金	6
	オンライン国際交流講座「ラテンアメリカ異文化国際交流プログラム：アルゼンチンAustral大学とのジョイントクラス」 On-Line Course: Cross-Cultural Understanding and Exchange of Latin America with Austral University, Argentina	C	中林 真理子	水	1
	グローバルビジネス (Global Business)	C	中山 千尋	月	2
	広報活動によるブランディングと取材の基本	C	東野 香代子	木	2
	コンサルティング実践（課題抽出フェーズ）	C	樋渡 雅幸	金	5
	データで読み解く「よい企業」	C	前田 陽	月	5
秋学期	オンライン国際交流講座「ラテンアメリカ・カリブ地域異文化国際交流プログラム」 On-Line Course: Cross-Cultural Understanding and Exchange of Latin America and the Caribbean (LAC) Region	D	中林 真理子	水	1
	広報活動によるブランディングと取材の基本	D	東野 香代子	木	2
	コンサルティング実践（戦略立案フェーズ）	D	樋渡 雅幸	金	5
	地域における新規事業提案・応用編	D	藤嶋 陽子	水	2
	ファッションにおけるデータ活用	D	藤嶋 陽子	水	3
	ファッションとテクノロジー	D	藤嶋 陽子	水	4

2 特別テーマ研究科目

商学部の教員から最新の研究成果を学ぼう

商学部では専任の教員を中心とした多くの研究グループが、各学問領域の先端的なテーマで共同研究を展開しています。これらの研究成果を商学部生に分かりやすく説明する授業が「特別テーマ研究科目」です。

授業は商学部教員がコーディネータとなって実施されます。主にコーディネータの教員が講義を担当する科目と、複数の講師でリレー式に行われる科目があります。

「特別テーマ研究科目」は、理論的な研究成果を基に講義が行われるものから、実際の企業活動を題材にした研究成果を講義内容とするものまで、多様なテーマがそろっています。積極的に履修して力を伸ばしてください。

科目の取り方について

- ・ 特別テーマ研究科目 A・B は和泉、C・D は駿河台キャンパス開講。また、A・C は春学期、B・D は秋学期、E は集中の開講を意味します。
- ・ **年度内には各科目 1 つしか履修することはできません。**
（例）特別テーマ研究科目 A と特別テーマ研究科目 C は **履修可能**
特別テーマ研究科目 C と特別テーマ研究科目 C は **履修不可**
- ・ **在学中、各科目は 2 回までしか履修することはできません。ただし、同じテーマの履修は 1 回のみ。**

特別テーマ研究科目は事前の履修申し込みは不要です。

履修を希望する方は、通常の履修登録期間【4/13（水）13：00～4/15（金）12：00】に自分で登録をしてください。

特別テーマ研究科目

◆和泉キャンパス

開講期	テーマ	科目	担当	曜日	時限
春学期	コンタクト・ゾーンと物質文化	A	井関 睦美	月	4
	ラテンアメリカ地域概論 - 歴史的視座から現代を探究する：16世紀-19世紀	A	敦賀 公子	木	3
	日本人の心理・行動とSDGs	A	西 剛広	金	3
	海外ラグジュアリーブランドの広報活動	A	東野 香代子	木	3
	科学的リテラシー：放射線編	A	洞口 拓磨	水	4
	災害と情報科学：災害を理解する	A	洞口 拓磨	水	5
	映画を通して考える現代ドイツ	A	渡辺 徳美	月	3
秋学期	日本企業のクォリティとSDGs	B	久保 隆光	金	3
	ラテンアメリカ地域概論 - 歴史的視座から現代を探究する：19世紀-現代	B	敦賀 公子	木	3
	海外ラグジュアリーブランドの広報活動	B	東野 香代子	木	3
	科学的リテラシー：電磁波編	B	洞口 拓磨	水	4
	災害と情報科学：災害に対峙する	B	洞口 拓磨	水	5

◆駿河台キャンパス

開講期	テーマ	科目	担当	曜日	時限
春学期	歴史と文化から学ぶスペイン語Ⅰ	C	井関 睦美	金	3
秋学期	<音>を通じて自然・社会環境を考える	D	泉 順子	水	4
	歴史と文化から学ぶスペイン語Ⅱ	D	井関 睦美	金	3
	顧客サービスとサプライチェーン全体最適論	D	小川 智由	木	6
	資本市場とダイバーシティ ―自らのライフキャリアを考える	D	三和 裕美子	金	5
	Fundamentals of accounting	D	姚 俊	火	6

3 特別テーマ海外研修科目

商学部独自の海外研修科目でグローバルな視野を広げよう

商学部では近年「商学のグローバル展開」に力を入れてきました。海外協定校との連携を深め、商学部生の短期海外留学を積極的に促進しています。

特別テーマ海外研修科目は半期14回の授業に相当し、留学先の研修プログラムに加え、留学前の準備学習と、留学後の成果報告会での発表を経て、2単位を修得することができます。

科目により研修内容は異なります。ファッションの本場でブランド・マネジメントに必要な専門知識を得たい、あるいは、日系企業の海外展開を肌で感じてみたい等、海外で様々な人と交流し、多様な文化に触れたい学生はぜひ履修してください。

- ・特別テーマ海外研修科目の履修は事前に申し込みが必要です。
- ・特別テーマ海外研修科目の説明会、募集案内は、Oh-o! Meiji 等で随時お知らせします。

◆ 和泉キャンパス

テーマ	科目	担当	研修先	研修期間
フレンチ・ファッション・プログラム	B	東野香代子	モダール・インターナショナル学院 (フランス)：大学間協定校	2023年2月 (12日間)

* 研修先での授業例 *

○フレンチファッション・プログラム

フランス、パリでのラグジュアリーに特化した研修。「ファッションとメディア」「オートクチュールとデザイナー」「ファッションショーの企画・制作」「ビジュアル・マーチャンダイジング」「フランスの香水産業」など、ブランド・マネジメントやマーケティングに必要なファッションビジネスの理論や実務に関する講義を午前中に英語で実施。午後からはブランド本店や工房、文化財団の見学などのフィールドワーク。